

全国市長会

平成 23 年東北地方太平洋沖地震災害対策本部 情報 196-3

発行第 92 号
平成 28 年 12 月 7 日

指定都市市長会

会長 林 文子 殿

全国市長会会長代理

災害対策本部本部長

松浦 正人

平成 29 年度における東日本大震災に係る被災市町村で働く意欲のある市区の元職員等の情報提供について（依頼）

平素、本会の会務運営につきまして、特段のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、東日本大震災に係る被災市町村に対する人的支援につきましては、貴会の多大なるご支援、ご協力をいただいているところであり、重ねて感謝申し上げます。

現在、被災市町村においては、復興事業の実施に伴い、即戦力となる人材を確保するため、任期付職員等の採用を行っておりますが、いまだ職員が不足している状況にあることから、引き続き行政実務の経験がある市区町村の元職員等の活用が求められているところであります。

このことから、本会といたしましては、平成 29 年度におきましても、全国町村会、総務省及び被災県との協力による、被災市町村で働く意欲のある市区町村の元職員等の情報提供を実施することとし、本日、各市区長宛て、別添「写」のとおり、平成 29 年度における元職員等の情報提供依頼を行わせていただいたところであります。

つきましては、貴会におかれましても、会員都市からの情報提供につきまして、特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【事務局】

全国市長会 災害対策本部

担 当 行政部 中村・畠中・加藤・西澤

電 話 03-3262-2310

ファクシミリ 03-3263-5483

電子メール haken@mayors.or.jp

全国市長会

平成 23 年東北地方太平洋沖地震災害対策本部 情報 196-3

発行第 92 号
平成 28 年 12 月 7 日

中核市市長会

会長 仲川 げん 殿

全国市長会会長代理

災害対策本部本部長

松浦 正人

平成 29 年度における東日本大震災に係る被災市町村で働く意欲のある市区の元職員等の情報提供について（依頼）

平素、本会の会務運営につきまして、特段のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、東日本大震災に係る被災市町村に対する人的支援につきましては、貴会の多大なるご支援、ご協力をいただいているところであり、重ねて感謝申し上げます。

現在、被災市町村においては、復興事業の実施に伴い、即戦力となる人材を確保するため、任期付職員等の採用を行っておりますが、いまだ職員が不足している状況にあることから、引き続き行政実務の経験がある市区町村の元職員等の活用が求められているところであります。

このことから、本会といたしましては、平成 29 年度におきましても、全国町村会、総務省及び被災県との協力による、被災市町村で働く意欲のある市区町村の元職員等の情報提供を実施することとし、本日、各市区長宛て、別添「写」のとおり、平成 29 年度における元職員等の情報提供依頼を行わせていただいたところであります。

つきましては、貴会におかれましても、会員都市からの情報提供につきまして、特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【事務局】

全国市長会 災害対策本部

担 当 行政部 中村・畠中・加藤・西澤

電 話 03-3262-2310

ファクシミリ 03-3263-5483

電子メール haken@mayors.or.jp

全国市長会

平成 23 年東北地方太平洋沖地震災害対策本部 情報 196-3

発行第 92 号
平成 28 年 12 月 7 日

全国施行時特例市市長会
会長 服部 信明 殿

全国市長会会長代理
災害対策本部本部長
松浦 正人

平成 29 年度における東日本大震災に係る被災市町村で働く意欲のある市区の元職員等の情報提供について（依頼）

平素、本会の会務運営につきまして、特段のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、東日本大震災に係る被災市町村に対する人的支援につきましては、貴会の多大なるご支援、ご協力をいただいているところであり、重ねて感謝申し上げます。

現在、被災市町村においては、復興事業の実施に伴い、即戦力となる人材を確保するため、任期付職員等の採用を行っておりますが、いまだ職員が不足している状況にあることから、引き続き行政実務の経験がある市区町村の元職員等の活用が求められているところであります。

このことから、本会といたしましては、平成 29 年度におきましても、全国町村会、総務省及び被災県との協力による、被災市町村で働く意欲のある市区町村の元職員等の情報提供を実施することとし、本日、各市区長宛て、別添「写」のとおり、平成 29 年度における元職員等の情報提供依頼を行わせていただいたところであります。

つきましては、貴会におかれましても、会員都市からの情報提供につきまして、特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【事務局】

全国市長会 災害対策本部

担 当 行政部 中村・畠中・加藤・西澤

電 話 03-3262-2310

ファクシミリ 03-3263-5483

電子メール haken@mayors.or.jp



全国市長会

平成 23 年東北地方太平洋沖地震災害対策本部 情報 196-1

発行第 90 号

平成 28 年 12 月 7 日

各市区長 殿

全国市長会会長代理

災害対策本部本部長

松浦 正人

平成 29 年度における東日本大震災に係る被災市町村で働く意欲のある市区の元職員等の情報提供について（依頼）

平素、本会の会務運営につきまして、特段のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、東日本大震災に係る被災市町村に対する人的支援につきましては、各市区の多大なるご支援、ご協力をいただいているところであり、重ねて感謝申し上げます。

現在、被災市町村においては、復興事業の実施に伴い、即戦力となる人材を確保するため、任期付職員等の採用を行っておりますが、いまだ職員が不足している状況にあることから、引き続き行政実務の経験がある市区町村の元職員等の活用が求められているところであります。

このことから、本会といたしましては、平成 29 年度におきましても、全国町村会、総務省及び被災県との協力による、被災市町村で働く意欲のある市区町村の元職員等の情報提供を実施することといたしました。

つきましては、貴市区におかれまして、被災市町村等における任期付職員等の採用について貴市区の元職員等へご周知いただくとともに、平成 29 年度における被災市町村での勤務を希望する元職員等の情報をご提供いただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

元職員等の情報をご提供いただける場合は、別紙「平成 29 年度 元職員等情報提供票（市区）」にご記入いただき、貴市区が所属する都道府県市長会宛て、電子メールにてご提供いただきますよう、併せてお願い申し上げます。

なお、既にご提供いただきました、平成 28 年度における元職員等の情報につきましては、平成 29 年 3 月末をもって被災市町村等への情報提供を終了させていただくこと

としておりますので、引き続き被災市町村等への情報提供を希望される場合は、改めて平成 29 年度の様式による情報提供票をご提出いただく必要がございます。

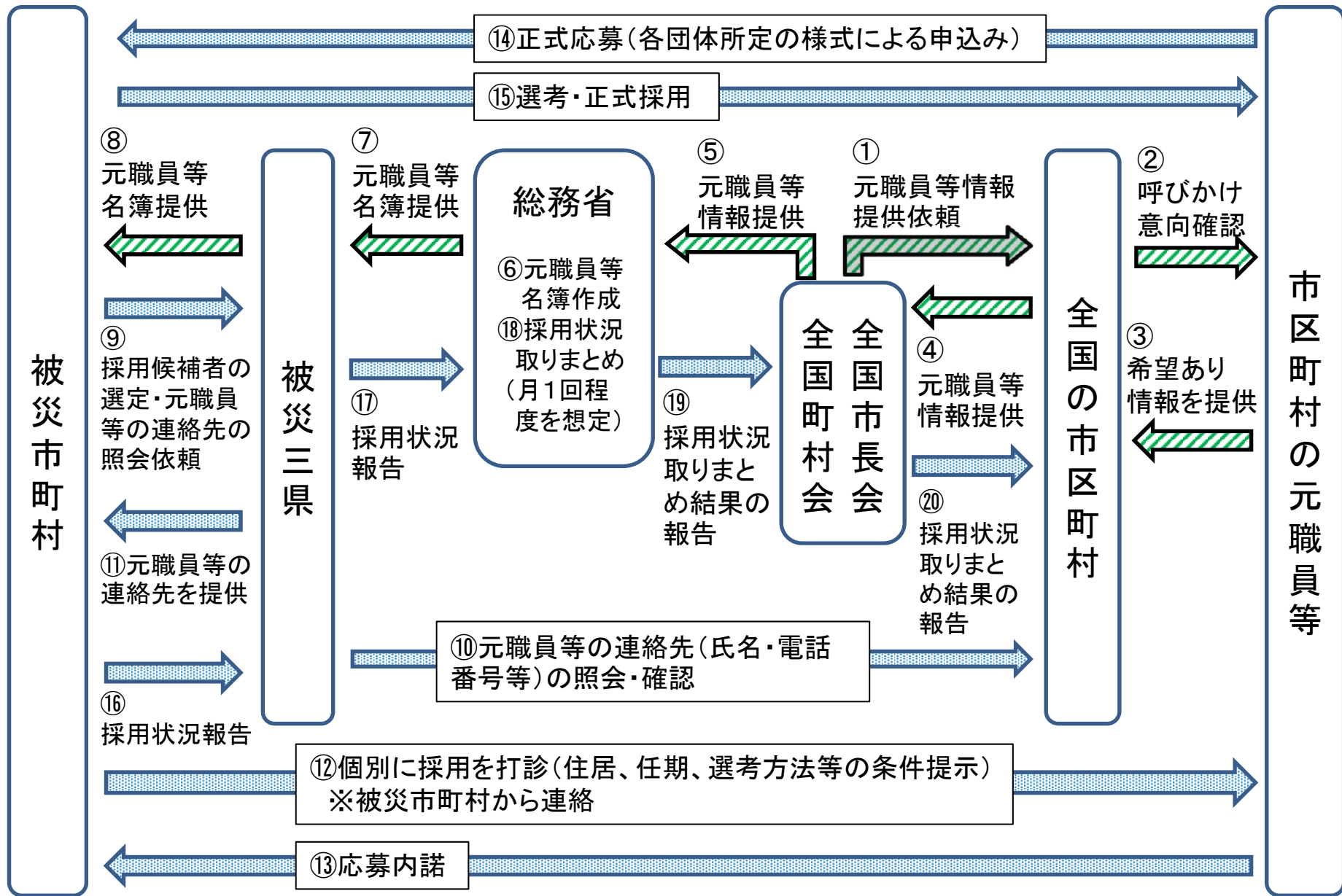
諸事ご繁忙のところ誠に恐縮に存じますが、平成 28 年度における情報提供にご協力いただいた元職員等ご本人様に対し、その旨をご周知いただきますとともに、元職員等ご本人様が、引き続き被災市町村等への情報提供を希望される場合は、改めて平成 29 年度の様式による情報提供票をご提出いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 提供期限 第 1 次締切り：平成 28 年 12 月 16 日（金）
第 2 次締切り：平成 29 年 1 月 17 日（火）
（上記期日をもちまして情報の集計を二度行わせていただきますが、第 2 次締切り期日後も引き続き情報提供を受け付けいたします。）
2. 提供先 貴市区が所属する都道府県市長会
（提供先メールアドレス、ご担当者等は、都道府県市長会にお問い合わせください。）
3. お問い合わせ先
 - （1）提供方法等に関すること
貴市区が所属する都道府県市長会
 - （2）元職員等の情報提供スキーム等に関すること
全国市長会 災害対策本部
担当 行政部 中村・畠中・加藤・西澤
電 話 03-3262-2310
ファクシミリ 03-3263-5483
電子メール haken@mayors.or.jp

元職員等情報提供スキーム(市町村での直接採用)[全国市長会版]

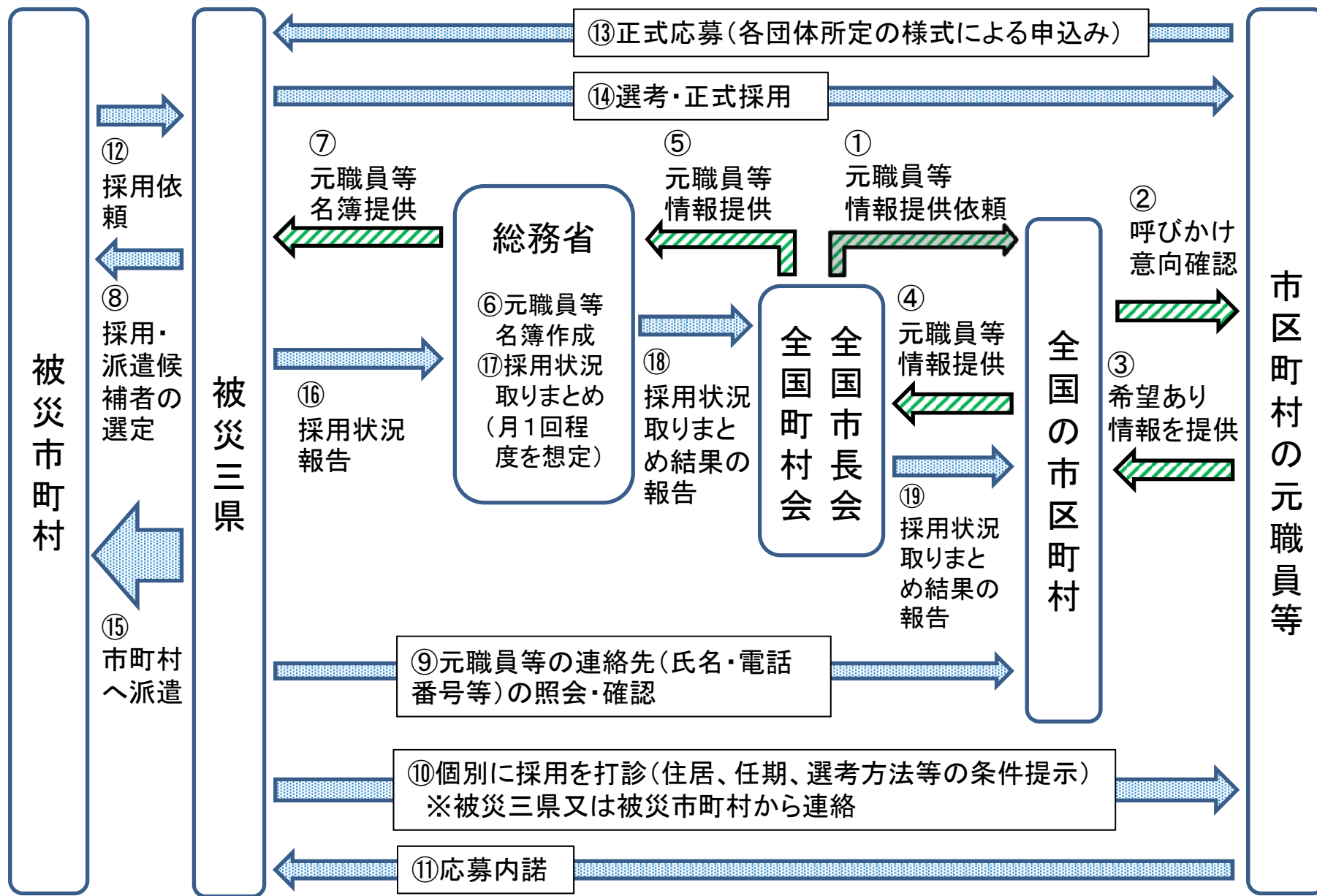
別添 1 a



※ 元職員等名簿の作成・提供に係るもの 元職員等の採用に係るもの ※④元職員等情報提供は都道府県市長会を經由

元職員等情報提供スキーム(県での採用・市町村への派遣)[全国市長会版]

別添 1 b



※ ← 元職員等名簿の作成・提供に係るもの ← 元職員等の採用・派遣に係るもの

※④元職員等情報提供は都道府県市長会を經由

東日本大震災の被災市町村で働いていただける意欲のある方を探しています

現在、東日本大震災の被災市町村では、復興事業の本格実施に伴い、職員が大幅に不足している状況にあります。

このことから、全国市長会では、行政実務等の経験がある皆様のお力を復興に生かしてもらうために、全国町村会、総務省及び被災県との協力により、市区や各種公社の元職員の方々等の情報を、被災市町村等へ提供する取組を行っております。

つきましては、被災市町村で任期付職員等として働く意思をお持ちの方は、別紙「平成 29 年度 情報記入票」に必要事項をご記入いただき、勤務されていた市区の担当部局にお送りくださるようお願いいたします。

ご提供いただいた情報は、被災県・被災市町村に提供させていただき、被災市町村（被災県が採用し、被災市町村へ派遣する場合は被災県）が採用を検討する場合は、被災市町村等から直接、貴台に連絡をさせていただきます。

なお、本スキームは、元職員等の情報を被災市町村等へ提供するものであり、被災市町村等における採用を保証又はあつせんするものではありません。情報提供をいただいても、必ずしも採用打診の連絡があるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

● 採用までの流れ

- ①「平成 29 年度 情報記入票」をかつて勤務していた市区の担当部局へ提供
- ②ご提供いただいた情報を、全国市長会、総務省等を通じ、被災県・被災市町村へ提供
(※個人情報保護のため、この段階では、氏名・連絡先等は市区の担当部局が保管し、全国市長会等には提供されません)
- ③被災県等から、情報提供元市区に、氏名・電話番号等を照会
- ④被災市町村等から、貴台に直接、採用選考への応募を打診（勤務条件、選考方法等の提示）
- ⑤採用選考への応募を内諾いただける場合、被災市町村等の採用選考に正式応募
- ⑥選考のうえ、任期付職員等として採用

● 被災地で必要とされている職種（被災市町村からの職員派遣要望のある職種例）

一般事務、土木、建築、農業土木、保健師・看護師、電気、機械、化学、社会福祉士、栄養士、保育士、埋蔵文化財専門職員等

● 業務内容、勤務条件（給料、諸手当、住居等）

具体的な業務内容、採用時期、任用期間及び勤務条件等については、正式応募前に、被災市町村等との間で調整していただくことになります。

なお、被災市町村等においては、おおむね 1 年以上の勤務が求められているところです。

● 選考方法

各被災市町村等の定める方法によります（例：書類選考、論文試験、面接試験等）。

また、かつて勤務していた市区に、略歴や推薦書の提出をお願いする場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

● その他

ご提供いただく平成 29 年度における情報につきましては、平成 30 年 3 月末をもって被災市町村等への情報提供を終了させていただきます。

なお、既にご提供いただいた、平成 28 年度における情報につきましては、平成 29 年 3 月末をもって被災市町村等への情報提供を終了させていただくこととしておりますので、引き続き被災市町村等への情報提供を希望される場合は、改めて平成 29 年度の様式による情報記入票をご提出いただきますようお願いいたします。

平成 29 年度 情報記入票

太枠の項目について、ご記入ください。

なお、本票で得られた個人情報については、被災県又は被災市町村における任期付職員等の採用に係る目的以外には使用いたしません。

氏名	
現住所	〒
電話番号	

※ 上記の情報は、被災県又は被災市町村が皆様へご連絡をする場合に、情報提供元市区町村から被災県・被災市町村に提供させていただきます。全国市長会、総務省等には以下の情報のみが提供されます。

1. 勤務可能時期	平成 年 月以降	
2. 勤務可能期間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6か月未満 ・ 1年～2年程度 ・ 3年以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6か月～1年程度 ・ 2年～3年程度
3. 性別	男 ・ 女	
4. 年齢（平成 29 年 4 月 1 日現在）		
5. 主な職務経験	職種	
	具体的業務	
6. 管理職経験の有無（課長相当職以上）	有 ・ 無	
7. 勤務可能地	岩手県 ・ 宮城県 ・ 福島県	
8. その他特記事項		

- ・ 「2. 勤務可能期間」、「3. 性別」、「6. 管理職経験の有無」、「7. 勤務可能地」については、該当する項目をマルで囲んでください。
- ・ 「8. その他特記事項」欄には、各種公社の元職員等である場合はその旨を、また、退職をご予定されている職員である場合は、退職予定年月日を、姉妹都市その他の特別の事情により、特に勤務を希望する被災市町村がある場合は、希望する市町村名を記入してください。なお、ご希望とは別の市町村から採用の打診がある場合もありますので、あらかじめご了承ください。そのほか、特記すべき事項があれば適宜記入してください。